News Release

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

平成 30 年 9 月 25 日

「新市場創造型標準化制度」を活用した標準化案件を決定しました

日本工業標準調査会（工業標準化法に基づいて経済産業省に設置されている審議会）は、中堅・中小企業等から提案のあったテーマについて、「新市場創造型標準化制度」を活用して標準化を行うことを決定しました。今後、中堅・中小企業等の優れた技術や製品の標準化を進め、新たな市場の創出につながることが期待されます。

1. 概要

標準化は、市場での信頼性向上や差別化を通じて、新しい技術を用いた市場創出に大きな効果があります。特に中堅・中小企業にとっては、戦略的な標準化が重要です。

経済産業省では、新市場の創造や産業競争力の強化につながる戦略的な標準化の推進のため、平成 26 年 5 月に「標準化官民戦略」を策定し、本戦略に基づき、同年 7 月に、中堅・中小企業を含む企業又は企業グループが保有する優れた技術や製品について、従来の業界団体でのコンセンサス形成を経ずに、迅速な国内標準化（JIS 化）や国際標準（ISO/IEC）提案を可能にする「新市場創造型標準化制度」を創設しました。

今般、日本工業標準調査会(JISC)標準第一部会において、以下のテーマについて「新市場創造型標準化制度」の活用の対象とすることを決定しました。

■「新市場創造型標準化制度」の活用が決定されたテーマ

提案テーマ	提案者 【所在地】
コンクリートスラッジ微粉末を用いたコンクリートポンプ圧送用先行材に関する標準化	タケ・サイト株式会社【静岡県】

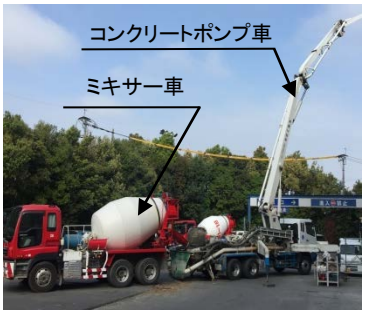
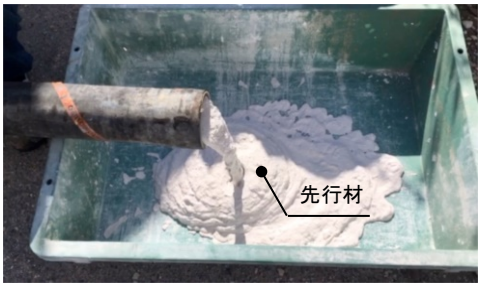
2. 今後のスケジュール

今後、(一財)日本規格協会が提案企業を含めた原案作成委員会を構成し、標準化の原案作成が行われます。原案作成後、JISC において審議され、国内標準（JIS）となります。

（本発表資料のお問い合わせ先）
産業技術環境局 国際標準課長 藤代
担当者：野崎、藤野、西行
電 話：03-3501-1511(内線 3423～5)
03-3501-9277（直通）
03-3580-8625（FAX）

資料1

「新市場創造型標準化制度」の活用が決定されたテーマの概要

コンクリートスラッジ微粉末を用いたコンクリートポンプ圧送用先行材に関する標準化	タケ・サイト株式会社【静岡県】

生コンを圧送する機材のパイプ内での詰まりを防ぐ、均一性のあるコンクリートスラッジ微粉末を主原料とした先行材について標準化。